

令和3年度第72回さっぽろ雪まつりの実施内容について

来年2月開催の第72回さっぽろ雪まつりにつきましては、9月21日にお知らせしたとおり、大雪像を中心とした従来通りの開催は見送り、中雪像などによる規模を縮小した展開や昨年度同様のオンライン開催など、コロナウイルスの感染状況を考慮した実施内容について多角的に検討を進めてまいりました。

現在、札幌市内における新型コロナウイルスの感染状況が落ち着きを見せる中、主催団体及び実行委員会役員による協議を行い、感染対策をしっかりと実施した上での大通公園における縮小開催と、市民参加型コンテンツなどを実施するオンライン開催を組み合わせて開催することといたします。

また、現在大通公園で実施しているさっぽろホワイトイルミネーションについては、雪国らしい魅力ある都市景観を演出する目的でさっぽろ雪まつり会期中も点灯を行います。

記

1 実施内容（予定）

(1) 大通会場

- ① 期間：令和4年2月5日（土）から2月12日（土）の8日間
- ② 会場：札幌市中央区大通西1～7丁目（例年は1～12丁目）
- ③ 概要：新型コロナウイルス感染拡大防止策を実施した上で、西1丁目から7丁目までを会場とし、イルミネーションや中小雪像を歩いて見て回る「通過鑑賞型」の会場構成で開催し、今冬ならではの雪国らしい魅力ある都市景観を演出します。

西4丁目から7丁目にこれまでさっぽろ雪まつりの会場管理運営にあたってきたマスコミ各社の制作による中雪像及び実行委員会の制作によるメイン雪像等を設置します。また、例年は11月～12月に開催しているさっぽろホワイトイルミネーション大通会場のLED装飾を雪まつり大通会場の会期まで延長し、一体的な会場構成とします。なお、西1丁目から西3丁目まではイルミネーションの装飾のみを予定しています。

④ 会場構成

- ・ 西1～3丁目 イルミネーション装飾の継続
- ・ 西4～6丁目 イルミネーション装飾の継続、中小雪像の設置
- ・ 西7丁目 メイン雪像・中小雪像の設置

(2) オンライン企画

- ① 期間：令和4年2月5日（土）から2月28日（月）
- ② 概要：オンライン上で様々な企画を実施することで、市民にも参加いただくとともに、来場できない方々にもさっぽろ雪まつりの魅力を発信し、将来の誘客につなげていきます。
- ③ 企画内容
 - ・ 大通会場の雪像、制作風景の公開
 - ・ 市民参加型のフォトコンテストの実施
市民などが各所で雪像を制作し、写真を投稿して出来栄を競う「フォトコンテスト」を実施して、雪と触れ合う楽しさを感じていただくとともに、雪まつりを広く発信します。
 - ・ 札幌の地域ブランド「札幌スタイル」によるオンラインショップ

2 実施を見送る行事やサービスについて

来場者の滞留を伴わない通過鑑賞型イベントとするため、また、新型コロナウイルス感染状況に鑑みて、例年実施している以下の行事やサービスについては実施を見送ることといたします。

(1) 大通会場における以下の行事やサービス

飲食・物販、サンプリング、企業PRイベント、開会式を含むステージイベント、大雪像制作及びプロジェクションマッピングの投射、市民雪像制作、国際雪像コンクール、市民ボランティアの活動等

(2) つどーむ会場

(3) すすきの会場

(4) その他

① さっぽろ雪まつり公式記念品の制作、販売

② 札幌駅前通地下歩行空間での開催行事

3 その他

(1) 開催判断について

本発表後においても、北海道及び札幌市内における新型コロナウイルスの感染状況によっては、大通会場における開催の中止を検討します。

(2) 名称について

「第72回さっぽろ雪まつり」とします。

また、今回の縮小した開催内容を表現するサブタイトルを付けることを検討します。

(3) 感染症対策について

① 関係者・従事者向け

- ・手指の消毒、手洗い、マスク着用等の基本的な感染対策の徹底
- ・原則としてワクチンの2回以上の接種を前提とした従事体制
- ・全従事者に対する定期的な抗原検査の実施

② 来場者向け

- ・通路の一方通行化の徹底
- ・定期的な場内放送と警備員の配置による滞留状況の回避
- ・会場の混雑状況をオンラインで公開
- ・ワクチン2回以上の接種または新型コロナウイルス陰性確認後の来場を推奨

(4) 中小雪像の数やデザインについて

12月下旬を目途に改めて発表します。

以上

【問い合わせ先】 札幌市経済観光局観光・MICE推進課

担当 辻本 TEL 011-211-2376

さっぽろ雪まつり実行委員会（一般社団法人札幌観光協会）

担当 前、山上 TEL 011-281-6400